

平成27年度のパーソナルサポーター活動状況(平成27年4月30日現在)

資料5

利用者	A	B	C	D	N	O	P	Q	R	S	T	U
パーソナルサポーターの所属事業所	社福)菜の花会 千葉県発達障害者支援センター	社福)大久保学園 大久保学園	社福)佑啓会 ふるさと学舎	社福)松里福祉会 わかば園	社福)嬉泉 袖ヶ浦市福祉作業所うぐいす園	社福)うぐいす会 こころの風元気村	社福)翡翠会 山武みどり学園	医社)優仁会 グループホームさざんか	社福)三芳野会 安房地域生活支援センター	社福)ワーマナーホーム 鎌取相談支援センター	社福)千葉市手をつなぐ育成会 地域生活支援センターふらる	社福)かずさ萬燈会 木更津市指定相談支援事業所・ほっと
派遣日	4月30日				4月23日			4月7日 4月24日			4月15日 4月30日	4月22日

※平成27年度はNからUの利用者に新たに派遣することとしたが、4月是一部FからFからMの利用者(平成26年度に派遣していた利用者)への派遣も行った

平成26年度末までのパーソナルサポーター活動状況

利用者	A	B	C	D	E
パーソナルサポーターの所属事業所	千葉県発達障害者支援センター	社福)大久保学園 大久保学園	社福)佑啓会 ふるさと学舎	社福)松里福祉会 わかば園	社福)さざんか会 魔法のランプ
活動準備開始日	3月8日	3月8日	3月8日	3月14日	3月8日
派遣日	3月17日	3月18日	3月20日	3月25日 (個別支援連絡会議を含む)	3月19日
	4月8日 4月26日	4月11日 4月28日	4月5日 4月15日 4月25日	4月11日(本人及び関係者による他施設見学) 4月15日 4月22日 (4月16日個別支援連絡会議)	4月14日
	5月13日 5月29日	5月12日 5月30日		5月13日 (個別支援連絡会議を含む) 5月19日	5月12日
	6月18日	6月12日 6月30日	6月10日 6月13日 (個別支援連絡会議を含む) 6月30日	6月4日 6月24日 (個別支援連絡会議を含む)	6月3日 6月26日
	7月3日 7月18日	7月14日 7月29日	7月8日	7月22日 (個別支援連絡会議を含む)	7月17日
	8月5日 8月18日	8月5日 8月25日	8月26日	8月26日 (個別支援連絡会議を含む)	
	9月3日 9月14日	9月8日 9月29日	9月3日		9月16日 (派遣終了)
	10月6日 10月24日	10月14日 10月27日	10月7日	10月3日 (個別支援連絡会議を含む)	
	11月7日 11月25日	11月18日 11月28日	11月28日		
	12月11日 12月30日	12月12日 12月22日	12月18日 12月30日	12月15日 (個別支援連絡会議を含む)	
	1月14日 1月29日	1月26日	1月24日	1月29日 (個別支援連絡会議を含む)	
	2月13日 2月25日	2月9日 2月19日	2月10日	2月19日 (地域移行会議を含む)	
	3月11日 3月24日	3月9日 3月23日	3月12日 3月23日		
パーソナルサポーター派遣に係る打合せ会議 (第三者検証委員会委員(見直し進捗管理委員会委員)、相談支援専門部会委員による検証)	3月8日、5月8日、10月15日、1月19日、3月24日				
第三者検証委員会での検証	3月17日、3月24日、4月18日、5月20日、6月20日、7月16日、7月30日				
見直し進捗管理委員会での検証	11月13日、2月2日、3月24日				

平成26年度末までのパーソナルサポーター活動状況

[illegible]

平成26年度末までのパーソナルサポーター活動状況

これまでの派遣による成果	平成26年5月29日	<p>各パーソナルサポーターから利用者の支援等に関する提言を取りまとめ、袖ヶ浦福祉センターに対して、8つの提言を通知。</p> <p>1. 支援記録等に対する記名の徹底 2. 支援記録への日常生活全般の記載 3. 食事時の見守り方法の改善 4. 利用者の入浴の確保 5. 幹部職員における現場状況の把握 6. 食事の提供方法の改善 7. 個別支援計画への本人希望等の記載 8. 施設内の清掃等の徹底</p> <p>センターでは、8つの提言を活用し支援の質の向上を図っている。 その他、民間施設・地域移行に向けた環境整備を図っている。</p>
	平成27年2月4日	<p>各パーソナルサポーターから利用者の支援等に関する提言を取りまとめ、袖ヶ浦福祉センターに対して、改善が図られつつある点と引き続き改善が図られるべき点に係る提言を通知。</p> <p>○改善が図られつつある点</p> <p>1. チームでの課題共有の進展 2. 施設の開放性の向上 3. 日中活動の充実に向けた取組み 4. 利用者へのわかりやすい情報提供(写真の掲示等)の取組み 5. 明るい生活空間の構築に向けた取組み(圧迫感の少ない支援の取組み)</p> <p>○引き続き改善が図られるべき点</p> <p>1. 利用者のニーズの実現を主体とした長期的な展望を持った個別支援計画の作成等 2. 次の支援につなげられる支援記録の記載・分析等、利用者の全体像の把握 3. 関係者間(医療職、学校等)の連携・利用者の全体像の共有 4. 円滑な移行に向けた支援体制の構築及び意識の醸成並びに支援員のモチベーション維持に係る対応 5. 日中活動等の更なる充実・拡充 6. 生活の質の向上に向けた更なる支援方法の工夫</p> <p>センターでは、提言を活用するとともに、パーソナルサポーター等の協力も得て支援の質の一層の向上及び移行に向けた取組みの強化に向けて取り組めないか検討をすすめている。</p>